

WEWORK 社

BIM とデータ管理で 新たなスタイルの 仕事環境を設計

共同作業用のオフィス空間を求める声が世界中で高まる中、WeWork 社はそのニーズに応えるために、建物ライフサイクルを通じてオートデスクの BIM ソフトウェアを活用しています。

画像提供: WeWork

WeWork 社は、世界各都市の 800 以上の拠点で、共有ワークスペース、コミュニティおよびサービスをメンバーに提供しています。WeWork 社は通常の不動産会社とは異なり、月単位という非常に短い時間単位でワークスペースをレンタルしているため、在庫管理システムは非常に複雑です。リースした空間をすばやく賃貸可能な状態にするためには、データ中心の高度な設計アプローチが必要になります。

結果

- 設計速度が向上し、施工開始までの時間が短縮
- 既存の建物資産をしっかりと把握することで、情報に基づいた意思決定を実現
- 施工中に現場で生じる手戻りや遅延が低減

「データリッチな 3D 設計モデルのおかげで、設計案をすばやく反復し、コストや予測収益などの要因に基づいて設計案を分析し、設計から製造まで包括的な無駄のない建設プロセスを使用して設計を迅速に展開できます」

WeWork USA 社 チーフ プロダクト オフィサー/Dave Fano 氏

活用事例

WeWork 社のアプローチ

BIM を現況に活用

設計の最初のステップで建物の正確な現況データをキャプチャ

WeWork 社は、WeWork オフィスの設計と建設に、ReCap、Revit、Dynamo ソフトウェアなどのリアリティ キャプチャと BIM ソリューションを使用しています。同社はまず 3D レーザー スキャナーを使用して、新たに買収したスペースの現況をキャプチャします。そして取得した点群データを ReCap で結合および編集し、現況データを視覚化および確認します。

このデータを Revit で使用して、さまざまな設計案を検討しながらモデリング作業を進めます。また、Dynamo と Revit API を使用して、業務システムから取得したコストや売上のデータをモデルに組み込み、利益やコスト、その他の主要なビジネス指標を分析します。

データ中心の設計と施工

3D モデルで建設プロセスが効率化

同社は設計の進捗に応じてスペースをスキャンし、このデータを活用してさらに詳細な設計モデルをすばやく生成し、既存の構造やサービスに合わせて設計を調整します。この高度に調整された正確な 3D モデルのおかげで、プレハブ工法やオフサイトでの組み立てを活用する機会が増え、現場での手戻りや施工中の遅延が最小限に低減しました。

インテリジェントな Revit 設計モデルはさらに、WeWork 社のサプライ チェーンでも活用されています。プロジェクト チームは Revit で、図面や数量をすべて自動的に生成できます。見積もりや入札はすべて設計モデルから生成されるため、施工中に想定外のエラーが生じるなどのリスクが最小限になります。

成果

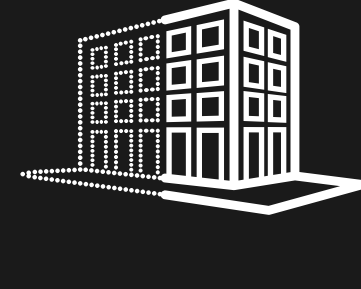
WeWork 社のアプローチの主なメリット



設計と製造の
コラボレーション



自動化による
主要ビジネス指標の達成



データに基づいた
在庫管理システム

「当社は Revit と オートデスクの BIM ソリューションによって設計から建設までのスピードと俊敏性を実現し、現在の成功を達成できました。これらのソフトウェアを使用すれば、必要な情報にすぐにアクセスして意思決定を迅速に行い、WeWork の新たなワークスペースを実現できます」

WeWork USA 社 チーフ プロダクト オフィサー/Dave Fano 氏